



Mac-House

第32期中間報告書 2021年3月1日~2021年8月31日

株式会社 マックハウス

JASDAQ
証券コード: 7603

中間期業績ハイライト

売上高  8,788百万円

既存店売上高前年同期比は4.9%増でしたが、中間期末の店舗数が前年同期末比44店舗減となり、全店売上高前年同期比は5.0%減となりました。

売上総利益  4,349百万円

売上総利益率は前年並みに推移したものの、売上高の減少により、減益となりました。

経常利益  △451百万円

販促活動再開により販売費は増加したものの、一般管理費の削減により、赤字幅が縮小しました。

中間純利益  △597百万円

経常利益の改善により、赤字幅が縮小しました。

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。また、このたびの新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に心おぼやみを申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

第32期第2四半期累計期間（2021年3月から2021年8月まで）における事業のご報告を申し上げます。

■業績の概況

当第2四半期累計期間におきまして、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んでいるものの、変異株の拡大などにより、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が継続する中、当社は、感染症防止策に努めながら「多くのお客様に信頼され、魅力あるお店づくり」をスローガンとして営業に励んでまいりました。

商品面につきましては、ナショナルブランドのDickies（ディッキーズ）において、メンズ・レディースに加え、新たにキッズの取り扱いも開始したほか、アウトドアブランドのGERRY（ジェリー）もメンズ・レディース・キッズ、フルラインで販売を開始し、家族で過ごす時間の楽しみ方や休日の過ごし方など、生活様式や価値観の変化に対応した「家族でカジュアルファッションを楽しむライフスタイル」を提案いたしました。また、話題性の高い人気アニメとのコラボ商品や冷感・速乾・抗菌機能商品など、幅広い客層へアプローチする品揃えにも注力してまいりました。

販促面につきましては、従来の新聞折込チラシによるリアル店舗への集客に加え、商品のターゲット層とユーザー層がマッチするデジタル広告を選定し、リアル店舗とオンラインストア、双方の集客を高める販売促進活動を行いました。また、SNSによるタイムリーな情報発信のほか、オンラインストア内での新商品紹介、スタッフコーディネート提案など、コンテンツを一層充実させ、在宅からでも、リアル店舗同様にお買い物時間をお楽しみいただけるよう取り組み、売上回復に努めました。



代表取締役社長
坂下 和志

店舗運営面につきましては、リアル店舗デジタル化の一環として、全店舗と本部を繋ぐコミュニケーションツールを導入し、店舗作業の標準化やスタッフ教育の効率化などを目的に、運用を開始しました。商品情報を、全店、全スタッフが、迅速かつ正確に共有し、接客対応に活用することで、更なるお客様満足度の向上に努めてまいります。

これらの結果、当第2四半期累計期間における売上概況は、新型コロナウイルス感染症拡大が大きく影響した昨年度と比較し、第1四半期は持ち直し傾向が見られたものの、第2四半期においては、新型コロナウイルス感染症急拡大による外出自粛が影響し、お盆商戦が振るわず、客数が大幅に減少しました。利益面につきましては、広告宣伝の抑制、営業時間短縮による勤務シフト調整等により、経費削減を図りましたが、売上高が低水準となったことにより、営業赤字となりました。

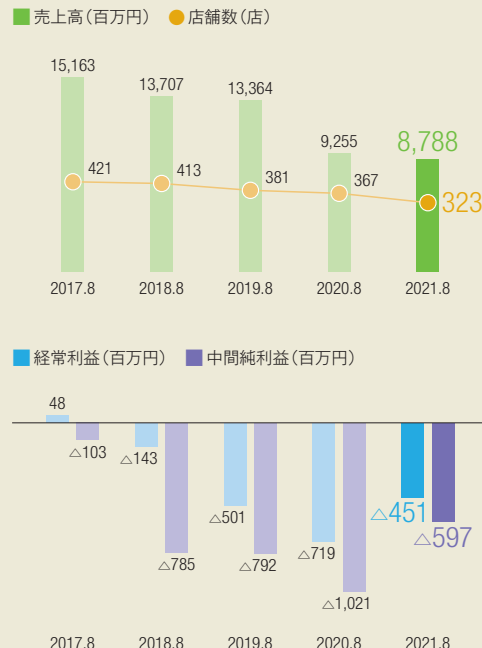
■今後の取り組み

当社は、既存事業の強化として、店舗立地や地域特性により異なるお客様ニーズに対応し、店舗ごとに品揃えを最適化すると同時に、寒暖による必需アイテムの品揃えを強化し、更なる地域密着型の店舗づくりを行ってまいります。商品部には、MD改革課を新設し、お客様の声を、品揃えや今後の商品開発に反映いたします。新業態店舗の開発にも取り組み、様々なロケーションへの出店機会を高めるとともに、既存店の底上げ策にも繋げてまいります。リアル店舗の強化と併せ、自社サイトとZOZOTOWNを中心に、EC事業の拡大を更に進めてまいります。

当社は、多くのお客様にご来店いただけるお店、多くのお客様に必要とされるお店を目指し、全社一丸となって早期黒字化に向け邁進してまいります。

なお、配当につきましては、遺憾ではありますが、第2四半期末、期末ともに無配とさせていただきますを公表しております。

引き続き当社は、株主の皆様、従業員、お取引先様等、すべてのステークホルダーのご満足を追求してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解、ご支持を賜りますようお願い申し上げます。



トピックス

新業態ZOOMAC (ズームアック) がこの秋デビュー

マックハウス初となるキッズが主役の店舗コンセプト。ZOOMACの人気キャラクターはマックハウスオリジナル。遊び心溢れる店内とZOOMACキャラクターのウェアとグッズで家族ワイワイ楽しいお買物体験を提供します。



▶ ZOOMACキャラクター (左から) ミスターポーラー / クールキャット / スリーパー / ジェットペン / ペアボウイ

10月下旬
4店舗OPEN (予定)

- ・アリオ市原店(千葉県)
- ・筑紫野ベレッサ店(福岡県)
- ・イオンモール四日市北店(三重県)
- ・ミーツ国分寺店(東京都)



📷 店内フォトスポットで撮影



店舗(イメージ)



SNS



Twitter
@zoomacdaYo



Instagram
@zoomagram88

財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 2021年8月31日	前期末 2021年2月28日
資産の部		
流動資産	8,134	9,629
固定資産	3,659	3,854
有形固定資産	990	1,046
無形固定資産	146	113
投資その他の資産	2,522	2,694
資産合計	11,794	13,484
負債の部		
流動負債	3,530	4,583
固定負債	2,633	2,672
負債合計	6,163	7,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617	1,617
資本剰余金	5,299	5,299
利益剰余金	△1,205	△602
自己株式	△88	△113
株主資本合計	5,623	6,201
評価・換算差額等	△0	0
新株予約権	7	26
純資産合計	5,630	6,228
負債・純資産合計	11,794	13,484

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 自2021年3月1日 至2021年8月31日	前第2四半期(累計) 自2020年3月1日 至2020年8月31日
売上高	8,788	9,255
売上原価	4,439	4,693
売上総利益	4,349	4,562
販売費及び一般管理費	4,843	5,307
営業損失(△)	△494	△744
営業外収益	177	197
営業外費用	134	172
経常損失(△)	△451	△719
特別損失	73	231
税引前四半期純損失(△)	△524	△950
法人税、住民税及び事業税	74	80
法人税等調整額	△1	△9
四半期純損失(△)	△597	△1,021

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要／配当の状況

会社概要

(2021年8月31日現在)

商号	株式会社マックハウス(英訳名:MAC HOUSE CO.,LTD.)		
本社	東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル		
設立	1990年6月1日		
資本金	1,617,850,000円		
従業員数	284名		
主要な事業内容	当社は衣料品の小売りを主たる目的としたチェーンストアとして全国的に店舗を展開しております。		

役員

(2021年8月31日現在)

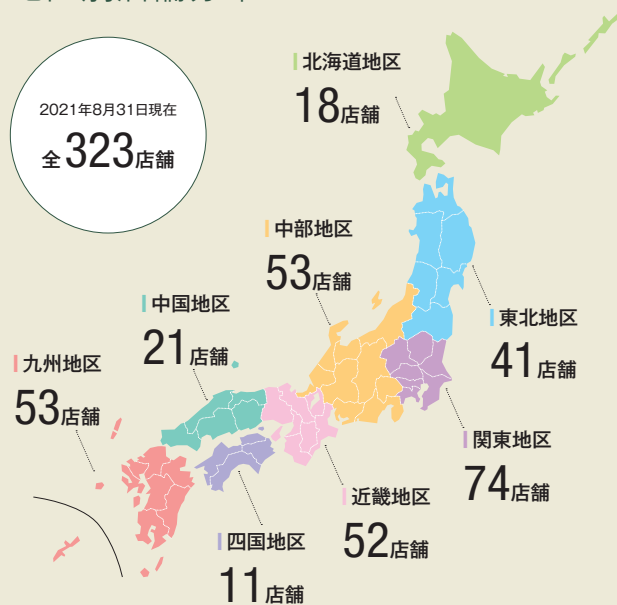
取締役社長(代表取締役)	坂下和志	取締役	河西健太郎
取締役会長	舟橋浩司	常勤監査役	田村守
取締役	風見好男	監査役	内田善昭
取締役	山田敏章	監査役	小林茂

*取締役のうち、山田敏章、河西健太郎は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
*監査役のうち、田村守、内田善昭、小林茂は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

配当の状況

	第30期(2020年2月期)	第31期(2021年2月期)	第32期(2022年2月期)
第2四半期末	—	—	—
期末	10円	—	— 予想
年間	10円	—	— 予想

地区別店舗分布



株主メモ

- 事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
- 定時株主総会 毎年5月
- 基準日 毎年2月末日(その他必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
- (配当金受領株主確定日) 期末配当金 毎年2月末日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 同事務取扱場所 東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- (同送付先) 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話:0120-232-711(通話料無料)
- 単元株式数 100株
- 公告の方法 電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <https://www.mac-house.co.jp>

当社ホームページのご案内

<https://www.mac-house.co.jp>



株式会社 **マックハウス** 〒166-0011 東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル 電話:03-3316-1911(代)